

機械工学委員会生産科学分科会（第26期・第3回）議事要旨

日時：令和6年9月30日（月） 17:00-19:00

会場：遠隔会議（主催会場：東北大学大学院工学研究科 足立研究室）、ZOOM 使用

出席者：

須藤雅子、足立幸志、伊藤宏幸、梅田靖、厨川常元、佐々木直哉、塚田竹美、
廣野陽子、藤田喜久雄、松田三知子、光石衛、鈴木宏正（オブザーバ）（12名、敬称略）

欠席者：

佐田豊、松原厚（2名、敬称略）

議題

1) 話題提供

「生産パラダイムとアーキテクチャ」

東京国際工科専門職大学 学長アドバイザー 教授 富山 哲男 様

2) 生産科学分科会提言の方針について

3) 公開シンポジウム開催について

4) 日本学術会議の状況について連携会員との情報共有

5) その他

5-1) 委員増員について

5-2) 議事要旨の承認に関する委員長一任について

配布資料

資料 26-3-1 議事次第

議事

1) 話題提供

「生産パラダイムとアーキテクチャ」

富山先生にオブザーバ出席いただき、「風を読み、風を起こすには」をテーマに、パラダイム、アーキテクチャ、テクノロジーについての話題提供があった。風を読むことは困難であるが、アーキテクチャを糸口にしてパラダイムの進化方向を理解することが可能であるという提言があった。理解を深めるため、質疑応答を実施、活発な意見交換が行われた。

2) 生産科学分科会提言の方針について

梅田委員長、須藤副委員長より、前回の議論を踏まえ、次回より、前の回の話題提供内容と議論を踏まえ、議論を収束させていく方向で進めることが提案、承認された。

3) 公開シンポジウム開催について

須藤副委員長より、学術フォーラムと公開シンポジウムについての定義確認があった。光石会長・梅田委員長より、学術フォーラムを念頭に置くことが提案され、引き続き議論を続けることとなった。

4) 日本学術会議の状況について連携会員との情報共有

光石会長よりアクションプランについての説明があった。

5) その他

5-1) 委員増員について

東京大学名誉教授 鈴木宏正先生（連携会員）が委員として全会一致で承認された。

5-2) 議事要旨の承認に関する委員長一任について

須藤副委員長より本件に関し説明があり、承認された。